

145 ガタヅキ

(ウロコガイ科)

兵庫県ランク:A

Arthritica reikoeae

環境省ランク:DD

種の概要

東京湾以南に分布。同種の可能性のある個体は陸奥湾、長面浦、東京湾流入河川、伊勢湾、瀬戸内海西部、種子島、西表島等で確認されているが、複数種が含まれている可能性がある。内湾奥の砂泥干潟の潮間帯中部から下部において、底泥にごく浅く埋もれて生息する。殻長1.5mm程度。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
			○	○			○

県内分布

南あわじ市

県内における生息状況及びその他特記事項

新規追加種。2009年に淡路島南部の下流部汽水域の軟泥底でエドガワミズゴマツボ、ヤマトシジミ(いずれも貝類Cランク)とともに得られたが、現在は確認できない。同様な環境は播磨灘にも見出されるが、現状では生息を確認できない。

保護上の留意点

消長の激しい種であるが、内湾や河口の干潮時にできる浅い水深の砂泥干潟に特異的に出現することから、垂直護岸や流路の狭小などを行わないこと。



写真提供：増田修



【執筆者】 川淵千尋